

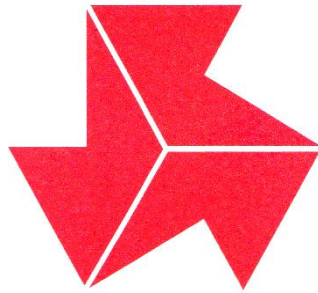
第 72 回

東海高等学校総合体育大会登山競技

期 日 令和 7 年 6 月 20 日（金）・21 日（土）・22 日（日）

会 場 菰野町, 菰野町町民センター, 朝明茶屋キャンプ場

湯の山温泉グリーンホテル, 朝明溪谷, 御在所岳, 国見岳



主 催 東海高等学校体育連盟

愛知 静岡 岐阜 三重 各県教育委員会

後 援 公益財団法人 三重県スポーツ協会

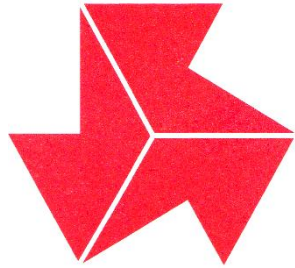
菰野町

主 管 三重県高等学校体育連盟

一般社団法人 三重県山岳・スポーツクライミング連盟

協 賛 菅公学生服株式会社

高体連マークのいわれ



このマークは、全国高体連が発足して間もなく制定されたもので、若人の力（K R A F T）、技（K U N S T）、明朗な精神（K L A R H E I T）を示すドイツ語の頭文字を組み合わせたものである。

競技は力であり、進歩は技の練磨にまつ。そして競技者は、つねに明朗な精神をもってこれに当たらなければならない。

高体連旗となって、全国大会をはじめ、高体連主催の大会はいつも頭上にひるがえるこのマークをみて、この意味をかみしめたいものである。

第72回 東海高等学校総合体育大会

登山競技

期 日 令和7年6月20日（金）～22日（日）

会 場 三重県菰野町、菰野町民センター、朝明茶屋キャンプ場

湯の山温泉グリーンホテル、朝明溪谷、御在所岳、国見岳

1. 大会役員

競 技 役 員（12名）

大会会長	菅野 賢志（三重県高体連登山専門部部長）
名誉顧問	諸岡 高幸（菰野町長）
	加藤 正之（三重県山岳・スポーツクライミング連盟会長）
大会委員長	野村 和弘（三重県高体連登山専門部委員長）
副委員長	石川 哲（愛知） 鈴木 重幸（静岡県）
審査委員長	氏家 幸一（愛知）
審査委員	小島 洋平（愛知） 橋下 秀司（静岡） 見原 航平（静岡） 富井 啓貴（三重）
	各務 祐輔（三重）

行 動 役 員（24名）

行動隊長	深田 将希（四農芸）
副隊長	小住 祐基（四日市）
C P	阪本 高樹（三 重） 戸田 大輔（鈴 鹿） 宮嶋 真悟（桑名工）
	野村 綾子（桑 名） 河北 冠（三 重） 藤村 真帆（つばさ）
	松尾 浩志（久居農） 岸田 誠司（三重岳） 葛原 義和（三重岳）
監 視	宮本 秀男（三重岳） 奥山 龍彦（三重岳）
	谷口 正夫（三重岳） 萩 真生（三重岳）
救 護	大友 郁美（富士市立中央病院） 牛場 英紀（菰野厚生病院）
	杉浦 諒子（菰野厚生病院）
支 援	高松 真親（四日市） 永戸晋太郎（四 工） 檜作 幸司（久居農）
	土井 秀之（三重岳） 草川 明（三重岳） 稲垣 吉昭（三重岳）

総 務 役 員（14名）

総務委員長	西 和典（神 戸）
経理・設営	佐野 哲也（津 東）
式典・会議	廣田 育男（四 南） 西村 幸三（四 南） 伊藤 亜浩（桑名工）
庶務・記録	真弓 守（四 工） 刀根 佑介（三 重）
輸送・設営	大澤 聡（津 工） 脇田 一輝（鈴 鹿） 酒井 利明（桑名西）
通信（中継）	赤塚 正則（津 工） 成島 規夫（神 戸）
通信（本部）	生川 正秋（四農芸）
救護（本部）	松矢加奈子（いな総）

2. 班別編成および監督・選手名簿

		男 子		女 子	
		1 班	2 班	3 班	4 班
愛 知	校 名	旭 丘	西 尾	旭 丘	半 田
	監 督	服部 誠	田 林	山内 聡子	堀江 悟
	C L	野口 剛広	三村 悠人	越野 菊	工藤 凜
	S L	鈴木 伶旺 梶谷 奏和 朱 克暁	平沢 道暉 水村 應佑 宮地 政宗	駒形 美空 中田 葉悠 吉田 帆花	加古 愛莉 家田 琴菜 大野 紗空
静 岡	校 名	富 士	沼津東	富 士	藤枝東
	監 督	森井 尚利	太田 信平	諸戸 明	安本明日香
	C L	宮本芽吹希	藤井 遼	常盤 小陽	山田 茉椰
	S L	川崎 爽陽 濱村 駿太 渡邊 琳太	家村隼乃介 荒瀬 秀太 吉末 圭佑	新沼 美咲 原田 育歩 中野 彩音	青島 史織 澤田明日花 菅原 莉子
岐 阜	校 名				
	監 督				
	C L S L				
三 重	校 名	四日市	桑 名	四日市	四日市農芸
	監 督	大杉 昇	西田 洋一	中村 陽明	城 秀教
	C L	森田 智己	長坂 海星	増田 瑞希	中久木美月
	S L	小玉 駿介 若山 昊聖 長谷川航一	梅山倫太朗 南部 陽 市野 快吏	宇陀 和 福田 桃杏 佐竹 桃	宮崎 瑠宇 松井 優衣 山本 美空

総監督

愛 知	静 岡	岐 阜	三 重
石川哲(名古屋市立北)	鈴木 重幸(静 清)	—————	野村 和弘(桑名工)

視察員

静 岡
石割 聖士 (藤枝東)

監督 12名 選手 48名 (男 24 女 24) 総監督 3名 視察員 1名 計 64名

3. 主催 東海高等学校体育連盟
愛知、静岡、岐阜、三重 各県教育委員会
4. 後援 (公財)三重県スポーツ協会 菰野町
5. 主管 三重県高等学校体育連盟、(一社) 三重県山岳・スポーツライミング連盟
6. 協賛 菅公学生服株式会社
7. 日程

第1日〈6月20日(金)〉 会場：菰野町町民センター、朝明茶屋キャンプ場
(本部) 9:00～ 菰野町町民センター

- | | | |
|-------------|------------------|------------------------------|
| 10:50～11:00 | 受付(総監督・審査委員・視察員) | |
| | 菰野町町民センター | |
| 11:00～ | 審査委員会議 | (2階研修室4) |
| | 総監督・視察員会議 | (2階研修室4) |
| 12:30～ | 受付(監督・選手) | (1階入口) |
| 13:30～ | 開会式・登山隊編成 | (2階研修室1・2) |
| | 競技説明 | (2階研修室1・2) |
| 14:30～ | 自然観察審査 | (2階研修室1・2) |
| | 気象審査 | (2階研修室1・2) |
| | 救急法審査 | (2階研修室1・2) |
| | 天気図審査 | (2階研修室3) |
| 15:30～ | 装備審査 | (2階研修室1・2) |
| 16:10～ | バス乗車、幕営地へ移動 | (監督もバスで移動、監督の自家用車は町民センターに駐車) |
| 17:00～ | 設営審査・炊事審査 | (朝明茶屋キャンプ場) |
| 18:00～ | 県内総務・行動役員会議 | 審査員会議 (朝明茶屋キャンプ場) |
| 19:00～ | 監督・リーダー会議 | (朝明茶屋キャンプ場) |
| 20:00 | 就寝 | |
- (監督・総監督・審査委員・行動役員・総務役員・視察員は朝明茶屋キャンプ場ロッジにて宿泊)

第2日〈6月21日(土)〉 会場：朝明溪谷、国見岳、御在所山、朝明茶屋キャンプ場(本部)

- 4:30～ 起床・炊事(朝明茶屋キャンプ場)
6:00 朝明茶屋キャンプ場Aロッジ前集合、競技説明
6:30 競技スタート[メインザック・チーム行動(男子・女子共通コース)]

《コース》

朝明茶屋キャンプ場(S1) — 根の平峠 — ヤシオ尾根分岐(CP1) — 御在所
岳山上公園ごさいしょ自然学校前広場(CP2) — 武平峠駐車場駐車場(CP3) — 御
在所ロープウェイ湯の山温泉駅(G1) — バス輸送 — 湯の山温泉グリーンホテル
(行動時間 約6:30 休憩・審査含む)

※8:00を目途に本部を湯の山温泉グリーンホテル(多目的ホールひまわり)に移動。

- | | |
|--------|---|
| 14:30～ | 御在所ロープウェイ湯の山温泉駅駐車場よりバス輸送で湯の山温泉グリーンホテルへ。 |
| 15:00 | 湯の山温泉グリーンホテル着 入口で登山靴を履き替え、部屋割り指示及び諸注意、夕食までの時間帯 適宜入浴 |
| 16:30 | 講演会 演題「鈴鹿山脈物見遊山(考える登山のすすめ)」(宴会場くじゃく)
講師 松本 功 氏(元三重県総合博物館学芸員) |
| 17:30 | 夕食(宴会場たかの間)
※ 朝明茶屋キャンプ場にて 行動・総務役員会 |
| 18:30 | 審査資料返却・質問受付(宴会場くじゃく) |
| 19:00 | 選手交流会(宴会場くじゃく) |
| 20:00頃 | 就寝準備 |
| 20:30～ | 就寝 |

第3日〈6月22日（日）〉 会場：朝明溪谷、ハライド、ブナ清水、朝明茶屋キャンプ場（現地本部）、菰野町町民センター（本部）

4：30 起床・朝食

4：40 朝食配布（朝明茶屋キャンプ場にて現地本部開設）

5：50 湯の山温泉グリーンホテル駐車場集合

バス輸送 朝明茶屋キャンプ場へ 競技説明

7：00 競技スタート〔サブザック行動・チーム行動、（男子・女子共通コース）〕

《コース》

朝明茶屋キャンプ場（S2）——ハライド（CP4）——ブナ清水（CP5）——根の平
峠直下分岐——朝明茶屋キャンプ場（G2）

（行動時間 約4：10 休憩・審査含む）

9：00 菰野町町民センターにて本部開設

10：15～11：00 審査委員会（菰野町町民センター）

11：00～11：30 総監督会議（菰野町町民センター）

11：30 朝明観光駐車場 選手・監督バス乗車

12：00 菰野町町民センター 選手・監督バス着、

12：30～ 表彰伝達式・閉会式（菰野町町民センター2階研修室1・2）

13：00 解散

8. 参加資格及び人員

- （1）各県高等学校体育連盟に加入している学校の生徒で、各校医による健康診断を受け各校医・各校長および各県高等学校体育連盟会長が参加を認めた者。
- （2）（公社）日本山岳・スポーツクライミング協会に令和7年度の選手登録がしてある者。
- （3）参加校は、各県男子2チーム、女子2チームまでとし、各チームは4名で編成すること。
- （4）各県に総監督1名、各チームに監督1名を置く。いずれも高等学校教員であること。
- （5）男女混成のチームは認めない。

9. 審査方法

- （1）全国高等学校総合体育大会登山大会成績評価基準および東海総体審査基準に準じて審査を行う。

10. 表彰

男女とも、優勝校に優勝旗・賞状・メダルを、2・3位校に賞状を授与する。

11. 宿泊について

	選手・監督	総監督	審査委員
第1日【6月20日（金）】	朝明茶屋キャンプ場	朝明茶屋キャンプ場	朝明茶屋キャンプ場
第2日【6月21日（土）】	湯の山温泉グリーンホテル	湯の山温泉グリーンホテル	湯の山温泉グリーンホテル

12. 経費

- （1）参加者一人あたりの納入金について

	選手	監督	総監督・視察員	納入場所・方法等
参加費	2,000 円			各県の高体連事務局に納入する。
宿泊費	10,700 円	10,700 円	12,700 円	第1日目受付時に納入する。
輸送費	7,865 円	7,865 円	0 円	
合 計	20,565 円	18,565 円	12,700 円	

- （2）宿泊費について、選手・監督は湯の山温泉グリーンホテル1泊夕食と本部が用意する朝食代。
- （3）宿泊費について総監督・審査員・視察員は1泊4食分。

1 3. 参加申し込みについて

東海高等学校総合体育大会登山大会所定の参加申込書に必要事項を記入し、選手人数分の参加費を添えて、各県の高体連事務局に提出する。

1 4. 荒天対策

登山隊長の要請に基づき、大会委員長が大会副委員長、行動隊役員、総務役員、審査員と協議し、総監督会議に諮り、対策を決定する。

大会 2 日目荒天の場合

- ・ 予定ルートのうち、根の平峠往復または根の平峠から県境稜線上「ヤシオ尾根」への分岐点で、ある程度チームを貯めて、数チームずつ役員が付いてブナ清水→朝明茶屋キャンプ場へ下りる。

大会 3 日目荒天の場合

- ・ 予定ルートのうち、朝明茶屋からハライド往復または 2 日目のコースを一部使用することもある。

両日とも大雨などに関する警報等が発表されている場合は、当日大会本部より指示する。

1 5. 連絡事項

(1) 選手、監督は次の表示をすること。

- ① 13cm×18cm (B6版) の布の上半分に県名、下半分に学校名を横書きし、ザックの背面等の視認しやすい位置に表示すること。
- ② 3cm×6cm の布に学校名を横書きし、左胸上部の視認しやすい位置に表示すること。
- ③ 上記①②の表示は、サブザック行動時にも容易に視認できるようにしておくこと。

(2) テント本体、フライの両方に校名を表示すること。

(3) 地形図は大会本部配布のもの、または、国土地理院発行 2 万 5 千分の一地形図「御在所山」を使用する。

(4) 天気図用紙は第 1 号を使用する。

(5) 参加者は健康保険証等を持参すること。

(6) 食料・燃料について、菰野町内には食料を購入できるスーパーマーケットはいくつかありますが、燃料となるガスの O D 缶は四日市市内の登山用品店でないと入手は難しい。(ガソリンの使用は禁止する)

(7) 山中でヤマビルが発生しやすい時季であるので、各チームにおいてヒルの忌避剤を用意しておくことが望ましい。

(8) 登山行動中のトイレについて

御在所ロープウェイ山上公園駅・湯の山温泉駅、ございしょ自然学校付近、リフト頂上駅、武平峠駐車場にトイレがあるのでそれを利用する。なお、靴の泥などをトイレ内に落ち込まないように努めること。

1 6. 本部連絡先

(1) 前日【6月19日(木)】まで

大会総務委員長 西 和典

三重県立神戸高校 〒510-0201 三重県鈴鹿市神戸四丁目 1 - 80

TEL : 059-382-0071 FAX : 059-384-5239

(2) 大会期間中【6月20日(金)～22日(日)午前】

大会総務委員長 西 和典

TEL 090-4447-6197

1 7. 医療機関

菰野厚生病院

三重県三重郡菰野町福村 75 電話 059-393-1212

三重県救急医療情報センター

電話 059-229-1199 (24 時間 365 日) コールセンター

18. その他

- ・開閉会式会場の菰野町町民センターは菰野町の施設をお借りします。泥等持ち込まないようにしてください。下山後の登山靴が汚れている場合には、靴を履き替えるなど床を汚さないよう、お努めください。
- ・宿泊費の支払いは直接グリーンホテルでお支払いください。
- ・監督の6月20日の朝明茶屋キャンプ場での宿泊はバンガロー素泊まりを予定しています。ただし、寝具を持参ください。
- ・登山行動中の監督はサブザック行動とします。メインザック等不要な荷物は運営側で預かり、宿舎に届けます。
- ・開会式から閉会式終了まで監督の持ち込み車両は町民センター北側の駐車場に留め置きになります。移動については計画輸送となります。
- ・熱中症防止を鑑みた体調チェック用紙について

第72回東海高校総体登山競技では次の2種類の用紙を使用する。

1. 出場チームの選手は別添「①体調振り返りシート」を印刷して持参し、大会中は選手各自が毎日記録、携行してください。
 2. 出場チームは別添「②チーム健康チェックカード」(東海総体1:20日の受付時提出)、(東海総体2:21日朝提出)(東海総体3:22日朝提出)を印刷して持参し、記入後指定の場所に提出してください。
- ・東海高等学校体育連盟主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて
東海高等学校体育連盟は、大会参加申込書を通じて取得される個人情報及び肖像権の取り扱いについて以下のとおり対応します。

1 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い

- (1)大会プログラムに掲載されます。
- (2)競技会場でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3)競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- (4)組合せ等の内容がホームページに掲載されることがあります。
- (5)報道機関に情報提供されることがあります。

2 競技結果(記録)等の取り扱い

- (1)開催県高体連事務局及び各専門部の報道・記録係等を通じて公開されます。
- (2)大会結果及び選手名簿等は、結果報告書及びホームページ等に掲載されることがあります。
- (3)新記録・優勝及び上位入賞結果等は、次年度以降のプログラムに掲載されることがあります。
- (4)報道機関に情報提供されることがあります。

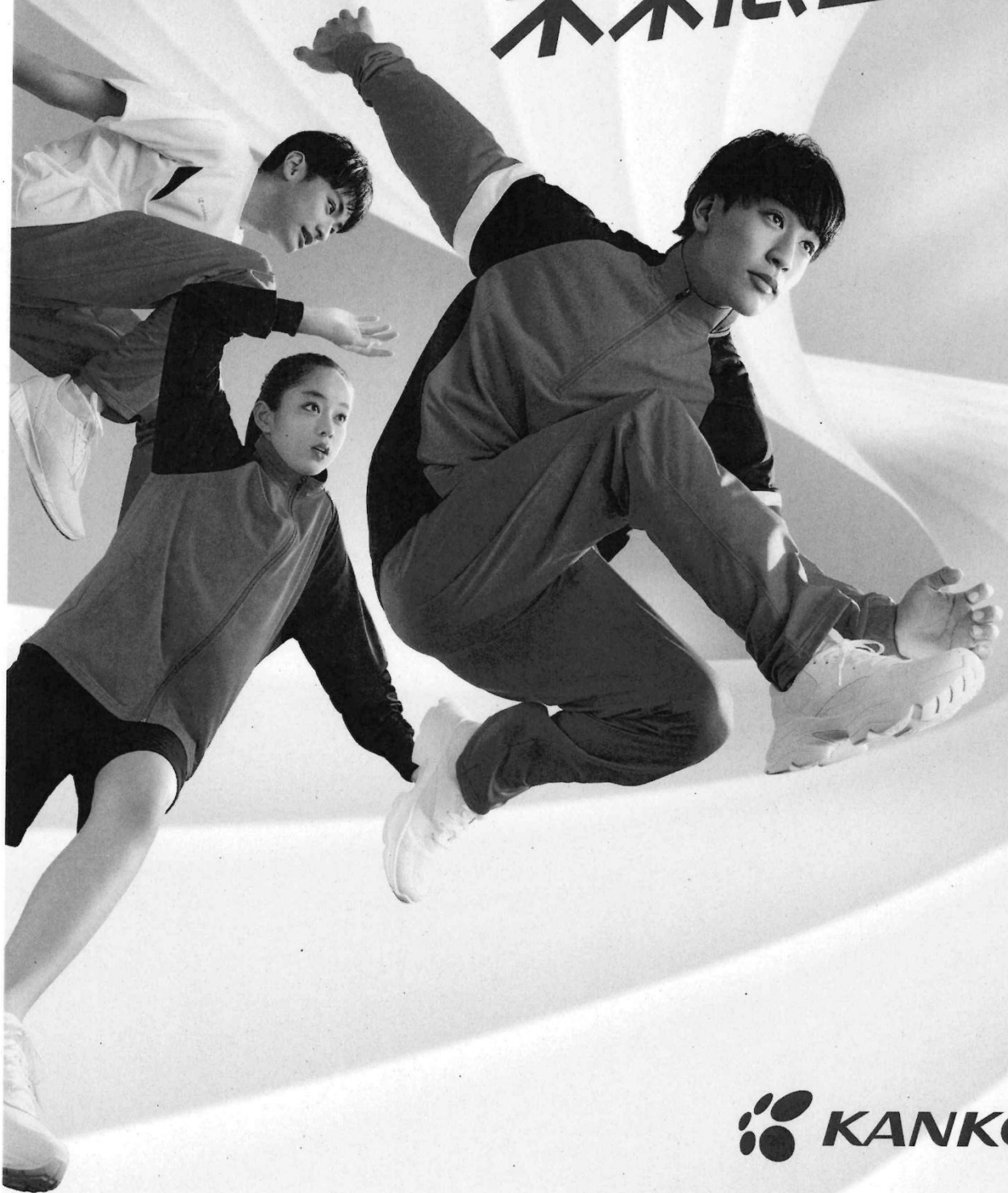
3 肖像権に関する取り扱い

- (1)開催県高体連事務局、各専門部及び報道機関が撮影した写真が、新聞、雑誌、報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (2)開催県高体連事務局、各専門部及び認められた報道機関等が撮影した映像が中継、録画放映及びインターネットにより配信されることがあります。またDVD等に編集され、配布されることがあります。
- (3)このほか、東海高等学校体育連盟の許可にもとづき、記念写真等が販売されることがあります。

4 開催県高体連事務局及び各専門部の対応

- (1)「個人情報公表に同意が得られない生徒」は、大会受付時にその旨を書面にて提出ください。
- (2)大会受付時に提出がない場合は、本人及び保護者から、個人情報の上記取り扱いについて同意が得られたものとして対応します。
- (3)取得した個人情報を上記利用目的以外に使用することはありません。

未来に、エールを。



 **KANKO**

名古屋菅公学生服株式会社 岐阜菅公学生服株式会社
静岡菅公学生服株式会社 三島本社・静岡営業所
株式会社寺前商店 国盛商業株式会社



(公財)全国高等学校体育連盟協賛
インターハイ協賛

制服メーカーとして唯一協賛団体の認可を受け、支援を行っています。

カンコー学生服
ホームページ

